

## 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／株式
信託期間	2023年10月12日まで（2013年10月24日設定）
運用方針	ファンド・オブ・ファンズ方式により、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	国際・キャピタル日本株式オープン（通貨選択型）豪ドルコース（毎月決算型）
	ジャパン・エクイティ・マスター・ファンド（AUDクラス）
	マネー・プールマザーファンド
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わが国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式等を主要投資対象とし、わが国の株式の値上がり益および為替差益の獲得を目指します。</li> <li>・原則として円売り／豪ドル買いの為替取引を行います。</li> </ul>
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。</li> <li>・株式への直接投資は行いません。</li> </ul>
分配方針	毎月14日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

## 国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型） 豪ドルコース（毎月決算型）



第101期（決算日：2022年5月16日）  
 第102期（決算日：2022年6月14日）  
 第103期（決算日：2022年7月14日）  
 第104期（決算日：2022年8月15日）  
 第105期（決算日：2022年9月14日）  
 第106期（決算日：2022年10月14日）



### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、お手持ちの「国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）豪ドルコース（毎月決算型）」は、去る10月14日に第106期の決算を行いましたので、法令に基づいて第101期～第106期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。  
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



## 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用  
 フリーダイヤル **0120-151034**  
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、  
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 (分配落)	準 価 額			債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 中 率				
	円		円	%	%	%	%	百万円
77期(2020年5月14日)	7,410		20	8.8	—	—	98.1	160
78期(2020年6月15日)	8,300		20	12.3	—	—	98.6	179
79期(2020年7月14日)	8,716		20	5.3	—	—	99.0	188
80期(2020年8月14日)	9,162		20	5.3	—	—	98.4	195
81期(2020年9月14日)	9,251		20	1.2	—	—	98.0	189
82期(2020年10月14日)	9,377		20	1.6	—	—	98.3	192
83期(2020年11月16日)	9,659		20	3.2	—	—	98.3	191
84期(2020年12月14日)	10,349		20	7.4	—	—	98.7	204
85期(2021年1月14日)	11,131		20	7.7	—	—	98.1	220
86期(2021年2月15日)	11,376		20	2.4	—	—	98.2	216
87期(2021年3月15日)	11,830		20	4.2	—	—	98.5	225
88期(2021年4月14日)	11,745		20	△ 0.5	—	—	98.2	222
89期(2021年5月14日)	11,303		20	△ 3.6	—	—	98.2	192
90期(2021年6月14日)	11,795		20	4.5	—	—	98.5	201
91期(2021年7月14日)	11,625		20	△ 1.3	—	—	98.7	198
92期(2021年8月16日)	11,463		20	△ 1.2	—	—	99.0	195
93期(2021年9月14日)	12,533		20	9.5	—	—	98.4	214
94期(2021年10月14日)	11,982		20	△ 4.2	—	—	98.5	204
95期(2021年11月15日)	12,534		20	4.8	—	—	98.8	214
96期(2021年12月14日)	11,782		20	△ 5.8	—	—	99.0	201
97期(2022年1月14日)	11,739		20	△ 0.2	—	—	98.2	200
98期(2022年2月14日)	11,342		20	△ 3.2	—	—	98.2	182
99期(2022年3月14日)	10,518		20	△ 7.1	—	—	98.4	169
100期(2022年4月14日)	11,823		20	12.6	—	—	98.7	190
101期(2022年5月16日)	11,054		20	△ 6.3	—	—	98.1	172
102期(2022年6月14日)	11,561		20	4.8	—	—	98.4	180
103期(2022年7月14日)	11,719		20	1.5	—	—	98.7	182
104期(2022年8月15日)	12,560		20	7.3	—	—	99.0	195
105期(2022年9月14日)	13,080		20	4.3	—	—	98.3	204
106期(2022年10月14日)	11,661		20	△ 10.7	—	—	98.0	168

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落 率	騰 落 率			
第101期	(期 首) 2022年4月14日	円 11,823	% -	% -	% -	% -	% 98.7
	4月末	11,402	△ 3.6	-	-	-	97.9
	(期 末) 2022年5月16日	11,074	△ 6.3	-	-	-	98.1
第102期	(期 首) 2022年5月16日	11,054	-	-	-	-	98.1
	5月末	11,356	2.7	-	-	-	98.1
	(期 末) 2022年6月14日	11,581	4.8	-	-	-	98.4
第103期	(期 首) 2022年6月14日	11,561	-	-	-	-	98.4
	6月末	11,752	1.7	-	-	-	98.4
	(期 末) 2022年7月14日	11,739	1.5	-	-	-	98.7
第104期	(期 首) 2022年7月14日	11,719	-	-	-	-	98.7
	7月末	12,184	4.0	-	-	-	98.7
	(期 末) 2022年8月15日	12,580	7.3	-	-	-	99.0
第105期	(期 首) 2022年8月15日	12,560	-	-	-	-	99.0
	8月末	12,648	0.7	-	-	-	98.0
	(期 末) 2022年9月14日	13,100	4.3	-	-	-	98.3
第106期	(期 首) 2022年9月14日	13,080	-	-	-	-	98.3
	9月末	11,960	△ 8.6	-	-	-	97.8
	(期 末) 2022年10月14日	11,681	△10.7	-	-	-	98.0

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

# 運用経過

第101期～第106期：2022年4月15日～2022年10月14日

## ▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第101期首	11,823円
第106期末	11,661円
既払分配金	120円
騰落率	-0.4%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。  
 ※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

### 基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ0.4%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

### 基準価額の主な変動要因

#### 上昇要因

組入銘柄（第一三共やパン・パシフィック・インターナショナルホールディングスなど）の株価上昇が、基準価額の上昇要因となりました。

円売り／豪ドル買いの為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）が、基準価額の上昇要因となりました。

#### 下落要因

豪ドルが対円で下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

第101期～第106期：2022年4月15日～2022年10月14日

## 投資環境について

### 国内株式市況

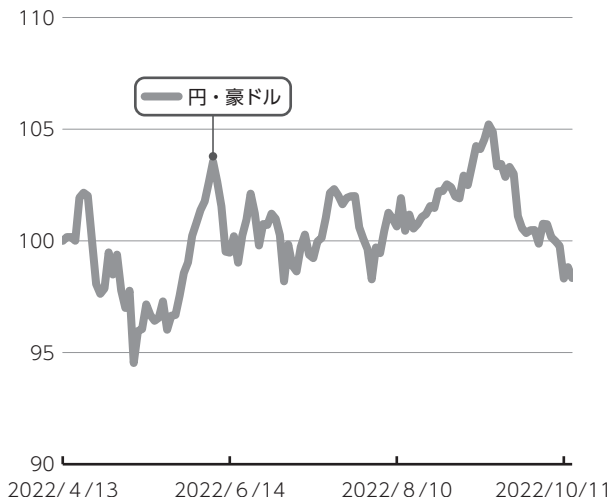
**国内株式市況は、当作成期を通してみると小幅に下落しました。**

当作成期首から2022年8月中旬にかけては、中国上海市でロックダウンが解除され、中国経済正常化による業績回復への期待が高まったことや、原油市況の下落を受けて米国において期待インフレ率が一時低下し、利上げペースの鈍化への期待が高まったことなどから、国内株式市

況は上昇しました。

8月下旬から当作成期末にかけては、8月の米消費者物価指数（CPI）が市場予想を超える上昇となったことを受け、金融引き締め強化への懸念が強まる中で米金利が大きく上昇し、世界的な景気減速が懸念されたことなどから、国内株式市況は下落しました。

### 為替市況の推移（当作成期首を100として指数化、対円）



（注）現地日付ベースで記載しております。

### 為替市況

**豪ドルは対円で下落しました。**

当作成期首から2022年9月中旬までは豪準備銀行（RBA）の利上げなどを受けて豪ドルは対円で上昇しました。

その後は、RBAが利上げペースを鈍化させたことなどを受けて豪ドルは対円で下落しました。

▶ **国内短期金融市場  
無担保コール翌日物金利は0%を下回る  
水準で推移しました。**

当作成期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調

整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.042%となりました。

▶ **当該投資信託のポートフォリオについて**

▶ **国際・キャピタル 日本株式オープン  
（通貨選択型）豪ドルコース（毎月  
決算型）**

当作成期を通じて、円建の外国投資信託であるジャパン・エクイティ・マスター・ファンド（AUDクラス）受益証券を高位に組み入れ、マネー・プールマザーファンド受益証券へも投資を行いました。

アップ・アプローチをベースとしたアクティブ運用を行いました。

複数のポートフォリオ・マネージャーで構成する運用体制を通じて、投資対象やアイデアの分散を図り、安定的かつ継続的な運用成果の獲得をめざしました。

株式運用面では、がん治療領域での収益成長機会が見込まれる第一三共やデジタル化需要による事業成長が見込まれる日本電信電話などの組入比率を高めとしました。

組み入れる円資産に対して、円建資産を実質的に豪ドル建となるように円売り／豪ドル買いの為替取引を行いました。

▶ **ジャパン・エクイティ・マスター・  
ファンド（AUDクラス）**

わが国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式等を主要投資対象とし、信託財産の成長をめざして運用を行いました。

TOPIX<sup>®</sup>配当込み指数をベンチマークとし円ベースで超過収益の獲得をめざしました。

企業の収益性、成長性、安定性などを総合的に勘案して銘柄の選定を行いました。ファンダメンタルズ調査に基づく銘柄選択により超過収益の獲得をめざすボトム

▶ **マネー・プール マザーファンド**

コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保をめざした運用を行いました。

## 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

### 分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第101期 2022年4月15日～ 2022年5月16日	第102期 2022年5月17日～ 2022年6月14日	第103期 2022年6月15日～ 2022年7月14日	第104期 2022年7月15日～ 2022年8月15日	第105期 2022年8月16日～ 2022年9月14日	第106期 2022年9月15日～ 2022年10月14日
当期分配金 （対基準価額比率）	<b>20</b> (0.181%)	<b>20</b> (0.173%)	<b>20</b> (0.170%)	<b>20</b> (0.159%)	<b>20</b> (0.153%)	<b>20</b> (0.171%)
当期の収益	8	20	20	20	20	20
当期の収益以外	11	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	6,513	6,517	6,526	6,610	7,130	7,143

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。



## 今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

### ▶ 国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）豪ドルコース（毎月決算型）

引き続き、円建の外国投資信託であるジャパン・エクイティ・マスター・ファンド（AUDクラス）受益証券に投資を行います。また、マネー・プール マザーファンド受益証券へも投資を行います。

### ▶ ジャパン・エクイティ・マスター・ファンド（AUDクラス）

引き続き、主としてわが国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式等に投資を行います。TOPIX<sup>®</sup>配当込み指数をベンチマークとし円ベースで超過収益の獲得をめざします。また、組み入れる円資産に対して、原則として円建資産を実質的に豪ドル建となるように円売り／豪ドル買いの為替取引を行います。

企業の収益性、成長性、安定性などを総合的に勘案して銘柄の選定を行う方針です。

ファンダメンタルズ調査に基づく銘柄選択により超過収益の獲得をめざすボトムアップ・アプローチをベースとしたアクティブ運用を行う方針です。

複数のポートフォリオ・マネージャーで

構成する運用体制を通じて、投資対象やアイデアの分散を図り、安定的かつ継続的な運用成果の獲得をめざす方針です。

国内経済は、短期的には物価上昇による下押し圧力を受けるものの、入国制限の緩和など経済活動の再開を背景に改善基調が継続すると予想されます。企業業績については、国内経済の回復継続や円安進行などが支援材料となるものの、供給網の混乱や原材料高の影響が懸念されることに加え、世界経済への不透明感が高まっていることなどから海外景気悪化の影響にも警戒が必要と考えています。国内株式市場は、外部環境の見通しが不透明な中、不安定な展開も想定される一方、バリュエーション（株価評価）は引き続き割安と見ており、コーポレートガバナンスや株主還元の改善、株主資本利益率（ROE）の上昇につれ見直されることが考えられ、経済活動の正常化、経済政策への期待なども支援材料となり、底堅く推移する見通しです。

リスク要因としては、ウクライナ情勢の動向や米中の対立、新型コロナウイルスの変異株による感染拡大、米国などの金利上昇、部品・原材料供給の逼迫、資源価格の高騰などが考えられます。リスク要因による不確実性の高い市場環境では、バリュエーションと企業の中長期的な収

益成長の検討等により、外部環境に左右されにくいポートフォリオを構築することが重要と考えています。

▶ **マネー・プール マザーファンド**

今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2022年4月15日～2022年10月14日

## 1万口当たりの費用明細

項目	第101期～第106期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	71	0.596	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(23)	(0.193)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(46)	(0.386)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.017)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.002	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合計	71	0.598	

作成期中の平均基準価額は、11,953円です。

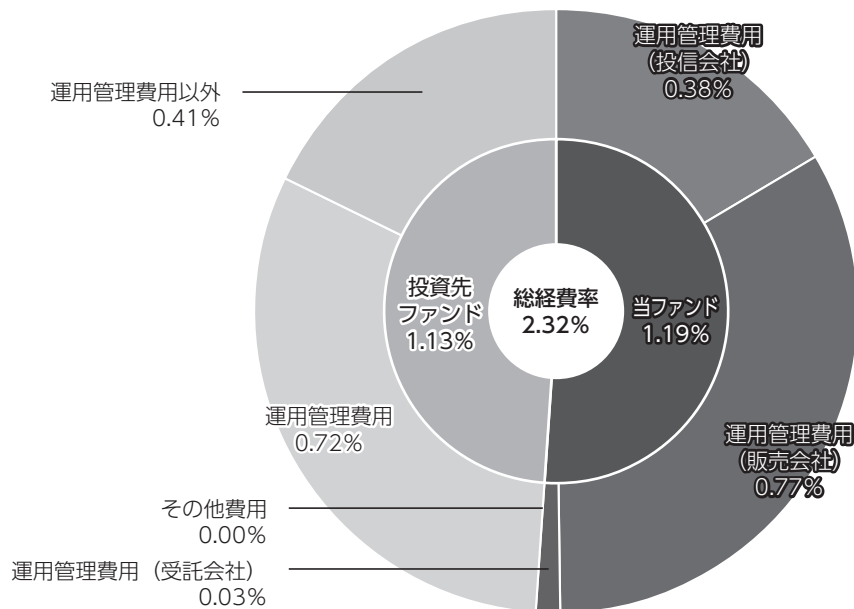
- (注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

- (注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。
- (注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## （参考情報）

### ■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.32%**です。



総経費率 (①+②+③)	(%)	2.32
①当ファンドの費用の比率	(%)	1.19
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.72
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	(%)	0.41

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2022年4月15日～2022年10月14日)

### 投資信託証券

銘柄		第101期～第106期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ジャパン・エクイティ・マスター・ファンド (AUDクラス)	千口 2,639	千円 3,172	千口 19,567	千円 23,913

(注) 金額は受渡代金。

## ○利害関係人との取引状況等

(2022年4月15日～2022年10月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2022年10月14日現在)

### ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第100期末	第106期末		比率
		口数	口数	評価額	
	ジャパン・エクイティ・マスター・ファンド (AUDクラス)	千口 157,598	千口 140,669	千円 165,174	% 98.0
合計		157,598	140,669	165,174	98.0

(注) 比率は国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）豪ドルコース（毎月決算型）の純資産総額に対する比率。

### 親投資信託残高

銘柄		第100期末	第106期末	
		口数	口数	評価額
	マネー・プール マザーファンド	千口 99	千口 99	千円 99

○投資信託財産の構成

(2022年10月14日現在)

項 目	第106期末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 165,174	% 97.7
マネー・プール マザーファンド	99	0.1
コール・ローン等、その他	3,737	2.2
投資信託財産総額	169,010	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第101期末	第102期末	第103期末	第104期末	第105期末	第106期末
	2022年5月16日現在	2022年6月14日現在	2022年7月14日現在	2022年8月15日現在	2022年9月14日現在	2022年10月14日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	172,733,473	180,668,942	183,182,401	196,385,044	204,541,842	169,010,669
コール・ローン等	3,736,145	3,283,637	2,851,335	2,425,117	3,952,518	3,736,554
投資信託受益証券(評価額)	168,897,348	177,285,325	180,231,086	193,859,947	200,489,354	165,174,145
マネー・プール マザーファンド(評価額)	99,980	99,980	99,980	99,980	99,970	99,970
(B) 負債	504,194	483,106	487,311	509,551	504,992	468,678
未払収益分配金	311,618	311,711	311,798	311,902	311,985	289,057
未払解約金	17	104	73	84	136	55
未払信託報酬	191,854	170,666	174,802	196,844	192,168	178,908
未払利息	2	3	—	—	4	5
その他未払費用	703	622	638	721	699	653
(C) 純資産総額(A-B)	172,229,279	180,185,836	182,695,090	195,875,493	204,036,850	168,541,991
元本	155,809,005	155,855,549	155,899,490	155,951,191	155,992,630	144,528,757
次期繰越損益金	16,420,274	24,330,287	26,795,600	39,924,302	48,044,220	24,013,234
(D) 受益権総口数	155,809,005口	155,855,549口	155,899,490口	155,951,191口	155,992,630口	144,528,757口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,054円	11,561円	11,719円	12,560円	13,080円	11,661円

○損益の状況

項 目	第101期	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期
	2022年4月15日～ 2022年5月16日	2022年5月17日～ 2022年6月14日	2022年6月15日～ 2022年7月14日	2022年7月15日～ 2022年8月15日	2022年8月16日～ 2022年9月14日	2022年9月15日～ 2022年10月14日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	329,099	388,956	477,986	639,834	690,022	645,808
受取配当金	329,122	389,013	478,040	639,842	690,102	645,994
受取利息	—	—	1	—	—	1
支払利息	△ 23	△ 57	△ 55	△ 8	△ 80	△ 187
(B) 有価証券売買損益	△11,803,366	7,998,958	2,467,740	12,989,022	7,924,174	△20,676,843
売買益	188,514	7,998,964	2,467,727	12,989,019	9,338,076	692,529
売買損	△11,991,880	△ 6	13	3	△ 1,413,902	△21,369,372
(C) 信託報酬等	△ 192,557	△ 171,288	△ 175,440	△ 197,565	△ 192,867	△ 179,561
(D) 当期損益金(A+B+C)	△11,666,824	8,216,626	2,770,286	13,431,291	8,421,329	△20,210,596
(E) 前期繰越損益金	26,376,149	14,397,686	22,302,521	24,760,955	37,880,216	42,597,621
(F) 追加信託差損益金	2,022,567	2,027,686	2,034,591	2,043,958	2,054,660	1,915,266
(配当等相当額)	( 65,125,594)	( 65,155,965)	( 65,184,742)	( 65,218,607)	( 65,246,138)	( 60,463,083)
(売買損益相当額)	(△63,103,027)	(△63,128,279)	(△63,150,151)	(△63,174,649)	(△63,191,478)	(△58,547,817)
(G) 計(D+E+F)	16,731,892	24,641,998	27,107,398	40,236,204	48,356,205	24,302,291
(H) 収益分配金	△ 311,618	△ 311,711	△ 311,798	△ 311,902	△ 311,985	△ 289,057
次期繰越損益金(G+H)	16,420,274	24,330,287	26,795,600	39,924,302	48,044,220	24,013,234
追加信託差損益金	2,022,567	2,027,686	2,034,591	2,043,958	2,054,660	1,915,266
(配当等相当額)	( 65,125,594)	( 65,155,965)	( 65,184,742)	( 65,218,607)	( 65,246,138)	( 60,463,083)
(売買損益相当額)	(△63,103,027)	(△63,128,279)	(△63,150,151)	(△63,174,649)	(△63,191,478)	(△58,547,817)
分配準備積立金	36,356,471	36,425,723	36,563,305	37,880,344	45,989,560	42,774,810
繰越損益金	△21,958,764	△14,123,122	△11,802,296	—	—	△20,676,842

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首（前作成期末）元本額 161,057,601円  
 作成期中追加設定元本額 273,714円  
 作成期中一部解約元本額 16,802,558円  
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1.1661円です。

②分配金の計算過程

項 目	2022年4月15日～ 2022年5月16日	2022年5月17日～ 2022年6月14日	2022年6月15日～ 2022年7月14日	2022年7月15日～ 2022年8月15日	2022年8月16日～ 2022年9月14日	2022年9月15日～ 2022年10月14日
費用控除後の配当等収益額	136,542円	381,008円	449,511円	630,568円	674,573円	466,246円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	998,461円	7,746,756円	—円
収益調整金額	65,125,594円	65,155,965円	65,184,742円	65,218,607円	65,246,138円	60,463,083円
分配準備積立金額	36,531,547円	36,356,426円	36,425,592円	36,563,217円	37,880,216円	42,597,621円
当ファンドの分配対象収益額	101,793,683円	101,893,399円	102,059,845円	103,410,853円	111,547,683円	103,526,950円
1万口当たり収益分配対象額	6,533円	6,537円	6,546円	6,630円	7,150円	7,163円
1万口当たり分配金額	20円	20円	20円	20円	20円	20円
収益分配金金額	311,618円	311,711円	311,798円	311,902円	311,985円	289,057円

## ○分配金のお知らせ

	第101期	第102期	第103期	第104期	第105期	第106期
1万口当たり分配金（税込み）	20円	20円	20円	20円	20円	20円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほか、当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

### 【お知らせ】

当ファンドは信託約款に基づき、2023年10月12日に信託期間を終了し満期償還となる予定です。



## 〈参考〉投資する投資信託証券およびその概要

当ファンドは、国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）豪ドルコース（毎月決算型）が投資対象とする円建の外国投資信託証券です。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

名 称	ジャパン・エクイティ・マスター・ファンド（AUDクラス）
運 用 方 針	<ol style="list-style-type: none"> <li>わが国の金融商品取引所上場（これに準ずるものを含みます。）株式等に投資を行います。 <ul style="list-style-type: none"> <li>企業の収益性、成長性、安定性等を総合的に勘案して銘柄の選定を行います。</li> <li>ファンダメンタルズ調査に基づく銘柄選択により超過収益の獲得を目指すボトムアップ・アプローチをベースとしたアクティブ運用を行います。</li> <li>複数のポートフォリオ・マネージャーで構成する運用体制を通じて、投資対象やアイデアの分散を図り、安定的かつ継続的な運用成果の獲得を目指します。</li> </ul> </li> <li>AUDクラスでは、組入れる円建資産に対して、原則として、円建資産を実質的に豪ドル建となるように為替取引を行います。</li> <li>資金動向や市況動向、残存信託期間等の事情によっては、前記のような運用ができない場合があります。</li> </ol>
投資顧問会社	キャピタル・インターナショナル株式会社
信託期限	無期限
設 定 日	2013年10月24日
会 計 年 度 末	毎年9月末
収 益 分 配	原則として、毎月分配を行います。

「キャピタル・インターナショナル株式会社」について  
 キャピタル・インターナショナル株式会社（以下、C I K K）は、1986年3月にわが国において設立された運用会社であり、世界有数の運用会社であるキャピタル・グループに所属しています。C I K Kは、米国をはじめ世界各国で資産運用業務を展開するキャピタル・グループの運用技術および調査能力を活用することができます。

ジャパン・エクイティ・マスター・ファンド

損益計算書、純資産変動計算書、投資明細表は、入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

1. 損益計算書

(2021年9月30日に終了する期間)

(日本円で表示)

投資収益

受取利息	¥	8,569
受取配当金 (源泉徴収税額控除後)		153,885,158
<b>投資収益合計</b>		<b>153,893,727</b>

費用

運用受託報酬		66,725,780
保管費用		37,527,531
会計処理および管理手数料		11,178,643
為替管理代行手数料		8,194,399
専門家報酬		5,576,149
名義書換事務代行手数料		3,426,591
受託者報酬		906,479
登録手数料		337,094
その他費用		969,955
<b>費用合計</b>		<b>134,842,621</b>

<b>投資純利益</b>		<b>19,051,106</b>
--------------	--	-------------------

実現および未実現損益：

実現損益：

投資有価証券		2,478,205,503
外国通貨取引および為替予約取引		825,495,204
<b>実現純損益</b>		<b>3,303,700,707</b>

未実現評価損益の純変動：

投資有価証券		383,103,476
外国通貨取引および為替予約取引		153,123,053
<b>未実現評価損益の純変動</b>		<b>536,226,529</b>

<b>実現および未実現損益 (純額)</b>		<b>3,839,927,236</b>
------------------------	--	----------------------

<b>運用による純資産の増減 (純額)</b>	¥	<b>3,858,978,342</b>
-------------------------	---	----------------------

(注) ( ) 内の金額は、マイナスの金額です。

## 2. 純資産変動計算書

(2021年9月30日に終了する期間)

(日本円で表示)

### 運用による純資産の増減額

投資純損益	¥	19,051,106
実現純損益		3,303,700,707
未実現評価損益の純変動		536,226,529
<b>運用による純資産の増減額</b>		<b>3,858,978,342</b>

分配額		(312,596,236)
ファンドユニット取引による純資産の増減額		(4,917,227,843)
純資産の増減額		(1,370,845,737)

### 純資産

期首		12,439,365,740
期末	¥	11,068,520,003

	AUD Class	AUD-denominated AUD-hedged Class	BRL Class
<b>ファンドユニット取引</b>			
ユニット数			
発行	188,297	10,939	—
再投資	3,289,775	—	26,653,798
償還	(55,924,759)	(44,635)	(371,650,079)
<b>ユニット数の増減</b>	<b>(52,446,687)</b>	<b>(33,696)</b>	<b>(344,996,281)</b>
<b>金額</b>			
発行	¥ 182,855	¥ 168,550,863	¥ —
再投資	3,544,033	—	14,992,989
償還	(60,900,612)	(651,298,612)	(206,420,631)
<b>ファンドユニット取引による増減額</b>	<b>¥ (57,173,724)</b>	<b>¥ (482,747,749)</b>	<b>¥ (191,427,642)</b>

	CNY Class	EUR Class	IDR Class
<b>ファンドユニット取引</b>			
ユニット数			
発行	3,908,722	11,920,381	1,895,118
再投資	2,297,524	616,307	3,613,785
償還	(5,492,749)	(97,169,301)	(11,949,338)
<b>ユニット数の増減</b>	<b>713,497</b>	<b>(84,632,613)</b>	<b>(6,440,435)</b>
<b>金額</b>			
発行	¥ 3,191,542	¥ 15,427,527	¥ 1,876,129
再投資	2,056,898	732,426	3,409,700
償還	(4,582,366)	(126,044,949)	(11,097,796)
<b>ファンドユニット取引による増減額</b>	<b>¥ 666,074</b>	<b>¥ (109,884,996)</b>	<b>¥ (5,811,967)</b>

(注) ( ) 内の金額は、マイナスの金額です。

(2021年9月30日に終了する期間)

(日本円で表示)

	JPY Class		MXN Class		RUB Class	
<b>ファンドユニット取引</b>						
ユニット数						
発行		546,711		498,772		6,920,737
再投資		5,393,668		19,313,645		489,081,598
償還		(184,541,108)		(65,865,803)		(5,247,250,731)
<b>ユニット数の増減</b>		<b>(178,600,729)</b>		<b>(46,053,386)</b>		<b>(4,751,248,396)</b>
<b>金額</b>						
発行	¥	681,038	¥	380,663	¥	1,767,948
再投資		6,403,731		13,808,375		144,973,382
償還		(216,443,833)		(49,615,118)		(1,595,875,698)
<b>ファンドユニット取引による増減額</b>	¥	<b>(209,359,064)</b>	¥	<b>(35,426,080)</b>	¥	<b>(1,449,134,368)</b>

	TRY Class		USD Class		USD-denominated USD-hedged Class	
<b>ファンドユニット取引</b>						
ユニット数						
発行		1,531,773,596		10,751,496		13,704
再投資		229,284,018		60,617,238		-
償還		(2,255,838,307)		(1,576,470,555)		(54,578)
<b>ユニット数の増減</b>		<b>(494,780,693)</b>		<b>(1,505,101,821)</b>		<b>(40,874)</b>
<b>金額</b>						
発行	¥	400,632,728	¥	11,171,880	¥	280,367,935
再投資		61,420,160		59,336,460		-
償還		(605,767,912)		(1,528,656,936)		(1,062,671,606)
<b>ファンドユニット取引による増減額</b>	¥	<b>(143,715,024)</b>	¥	<b>(1,458,148,596)</b>	¥	<b>(782,303,671)</b>

	ZAR Class	
<b>ファンドユニット取引</b>		
ユニット数		
発行		37,415,412
再投資		2,862,663
償還		(31,708,222)
<b>ユニット数の増減</b>		<b>8,569,853</b>
<b>金額</b>		
発行	¥	28,353,442
再投資		1,918,082
償還		(23,032,560)
<b>ファンドユニット取引による増減額</b>	¥	<b>7,238,964</b>

(注) ( ) 内の金額は、マイナスの金額です。

### 3. 投資明細表

(2021年9月30日現在)

(日本円で表示)

株式数	銘柄名	公正価値
	<b>COMMON STOCKS (97.3%)</b>	
	<b>JAPAN (97.3%)</b>	
	<b>AIRLINES (1.3%)</b>	
54,600	Japan Airlines Co., Ltd.	¥ 145,509,000
	<b>AUTO MANUFACTURERS (0.0*%)</b>	
1,100	Suzuki Motor Corp.	5,494,500
	<b>AUTO PARTS &amp; EQUIPMENT (3.0%)</b>	
45,800	Bridgestone Corp.	243,014,800
11,800	Denso Corp.	86,671,000
		329,685,800
	<b>BANKS (2.6%)</b>	
47,400	Sumitomo Mitsui Financial Group, Inc.	186,945,600
26,300	Sumitomo Mitsui Trust Holdings, Inc.	101,439,100
		288,384,700
	<b>BEVERAGES (1.7%)</b>	
34,400	Asahi Group Holdings, Ltd.	186,482,400
	<b>BUILDING MATERIALS (3.2%)</b>	
4,300	Daikin Industries, Ltd.	105,178,000
62,500	Lixil Corp.	203,437,500
3,700	Rinnai Corp.	45,362,000
		353,977,500
	<b>CHEMICALS (5.5%)</b>	
101,900	Asahi Kasei Corp.	121,923,350
10,900	Kaneka Corp.	51,175,500
28,000	Kansai Paint Co., Ltd.	77,840,000
18,800	Shin-Etsu Chemical Co., Ltd.	355,320,000
		606,258,850
	<b>COMMERCIAL SERVICES (2.7%)</b>	
4,600	GMO Payment Gateway, Inc.	65,228,000
4,700	Plaid, Inc.	13,865,000
15,300	Recruit Holdings Co., Ltd.	104,529,600
16,000	Visional, Inc.	114,720,000
		298,342,600
	<b>COMPUTERS (13.0%)</b>	
5,400	BayCurrent Consulting, Inc.	306,720,000
3,900	Fujitsu Ltd.	79,209,000
66,600	NET One Systems Co., Ltd.	245,088,000
46,700	Nomura Research Institute Ltd.	193,338,000
14,400	Obic Co., Ltd.	307,728,000
47,800	Otsuka Corp.	274,372,000
14,600	Systema Corp.	33,025,200
		1,439,480,200
	<b>COSMETICS/PERSONAL CARE (1.6%)</b>	
2,000	Kose Corp.	26,760,000
6,400	Milbon Co., Ltd.	43,840,000
4,900	Shiseido Co., Ltd.	36,931,300
13,400	Unicharm Corp.	66,316,600
		173,847,900
	<b>DISTRIBUTION/WHOLESALE (1.2%)</b>	
19,700	Mitsubishi Corp.	69,659,200
7,000	Mitsui & Co., Ltd.	17,248,000
9,100	PALTAC Corp.	45,955,000
		132,862,200
	<b>DIVERSIFIED FINANCIAL SERVICES (5.8%)</b>	
25,700	Japan Exchange Group, Inc.	71,317,500
13,500	Money Forward, Inc.	107,865,000

(2021年9月30日現在)

<u>株式数</u>	<u>銘柄名</u>	<u>公正価値</u>
	<b>COMMON STOCKS (97.3%) (continued)</b>	
	<b>JAPAN (97.3%) (continued)</b>	
	<b>DIVERSIFIED FINANCIAL SERVICES (5.8%) (continued)</b>	
117,700	ORIX Corp.	¥ 248,347,000
77,300	SBI Holdings, Inc.	213,425,300
		<u>640,954,800</u>
	<b>ELECTRONICS (4.4%)</b>	
16,300	Dexerials Corp.	35,925,200
6,500	Hoya Corp.	113,587,500
5,900	Maruwa Co., Ltd.	67,437,000
6,400	Nidec Corp.	79,488,000
48,300	TDK Corp.	195,373,500
		<u>491,811,200</u>
	<b>FOOD (0.3%)</b>	
4,000	Kotobuki Spirits Co., Ltd.	30,680,000
	<b>HAND/MACHINE TOOLS (0.5%)</b>	
1,900	Disco Corp.	59,565,000
	<b>HEALTHCARE-PRODUCTS (2.7%)</b>	
21,300	Asahi Intecc Co., Ltd.	65,391,000
54,200	Nakanishi, Inc.	137,830,600
5,300	Paramount Bed Holdings Co., Ltd.	11,824,300
15,900	Terumo Corp.	84,031,500
		<u>299,077,400</u>
	<b>HEALTHCARE-SERVICES (0.2%)</b>	
6,500	Poppins Holdings, Inc.	24,017,500
	<b>HOME FURNISHINGS (2.3%)</b>	
20,500	Sony Group Corp.	255,327,500
	<b>INSURANCE (1.3%)</b>	
23,100	Tokio Marine Holdings, Inc.	139,085,100
	<b>INTERNET (2.8%)</b>	
13,300	BASE, Inc.	14,576,800
12,100	Coconala, Inc.	21,029,800
4,300	CyberAgent, Inc.	9,313,800
22,700	Dip Corp.	96,702,000
9,900	giftee, Inc.	40,045,500
11,900	M3, Inc.	95,104,800
1,800	Proto Corp.	2,768,400
13,800	Uzabase, Inc.	33,727,200
		<u>313,268,300</u>
	<b>IRON/STEEL (1.4%)</b>	
42,100	Yamato Kogyo Co., Ltd.	151,560,000
	<b>LEISURE TIME (1.3%)</b>	
8,500	Roland Corp.	43,775,000
3,200	Shimano, Inc.	105,280,000
		<u>149,055,000</u>
	<b>MACHINERY-CONSTRUCTION &amp; MINING (4.1%)</b>	
68,200	Hitachi, Ltd.	452,848,000
	<b>MACHINERY-DIVERSIFIED (7.0%)</b>	
6,000	Daifuku Co., Ltd.	63,120,000
6,300	Harmonic Drive Systems, Inc.	34,020,000
6,900	Japan Elevator Service Holdings Co., Ltd.	17,774,400
4,000	Keyence Corp.	268,000,000
6,800	Miura Co., Ltd.	30,532,000
2,100	Obara Group, Inc.	8,190,000
5,100	SMC Corp.	357,408,000
		<u>779,044,400</u>

(2021年9月30日現在)

株式数	銘柄名	純資産比率	公正価値
	<b>COMMON STOCKS (97.3%) (continued)</b>		
	<b>JAPAN (97.3%) (continued)</b>		
	<b>METAL FABRICATE/HARDWARE (0.3%)</b>		
6,100	MISUMI Group, Inc.		¥ 29,005,500
	<b>MINING (0.2%)</b>		
13,200	Pacific Metals Co., Ltd.		24,644,400
	<b>OIL &amp; GAS (0.4%)</b>		
50,700	Inpex Corp.		44,413,200
	<b>PACKAGING &amp; CONTAINERS (0.8%)</b>		
21,500	FP Corp.		89,010,000
	<b>PHARMACEUTICALS (9.7%)</b>		
159,500	Daiichi Sankyo Co., Ltd.		475,230,250
9,600	Santen Pharmaceutical Co., Ltd.		15,129,600
63,600	Shionogi & Co., Ltd.		486,794,400
48,500	Sosei Group Corp.		92,392,500
			<u>1,069,546,750</u>
	<b>RETAIL (6.4%)</b>		
15,000	Alpen Co., Ltd.		46,650,000
12,170	Cosmos Pharmaceutical Corp.		231,595,100
300	Fast Retailing Co., Ltd.		24,744,000
18,400	Nitori Holdings Co., Ltd.		406,824,000
			<u>709,813,100</u>
	<b>SEMICONDUCTORS (4.2%)</b>		
26,800	Hamamatsu Photonics KK		185,992,000
5,700	Tokyo Electron, Ltd.		283,119,000
			<u>469,111,000</u>
	<b>SOFTWARE (1.4%)</b>		
19,400	Justsystems Corp.		122,608,000
7,600	Nexon Co., Ltd.		13,733,200
2,300	Square Enix Holdings Co., Ltd.		13,685,000
			<u>150,026,200</u>
	<b>TELECOMMUNICATIONS (3.9%)</b>		
131,300	SoftBank Corp.		198,853,850
36,200	SoftBank Group Corp.		234,576,000
			<u>433,429,850</u>
	<b>TOYS/GAMES/HOBBIES (0.1%)</b>		
200	Nintendo Co., Ltd.		10,862,000
	<b>TOTAL JAPAN (Cost ¥8,402,324,537)</b>		<u>10,776,481,850</u>
	<b>TOTAL COMMON STOCKS (Cost ¥8,402,324,537)</b>		<u>¥ 10,776,481,850</u>
	<b>元本金額</b>		
	<b>SHORT-TERM INVESTMENT (2.5%)</b>		
	<b>JAPAN (2.5%)</b>		
	<b>TIME DEPOSIT (2.5%)</b>		
JPY 274,836,842	Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ, Ltd. (0.41)% due 10/01/21 (a)		274,836,842
	<b>TOTAL TIME DEPOSIT</b>		<u>274,836,842</u>
	<b>TOTAL JAPAN (Cost ¥274,836,842)</b>		<u>274,836,842</u>
	<b>TOTAL SHORT-TERM INVESTMENT (Cost ¥274,836,842)</b>		<u>¥ 274,836,842</u>
	<b>TOTAL INVESTMENTS (Cost ¥8,677,161,379)</b>	99.8%	¥ 11,051,318,692
	<b>CASH AND OTHER ASSETS IN EXCESS OF LIABILITIES</b>	0.2	<u>17,201,311</u>
	<b>NET ASSETS</b>	<b>100.0%</b>	<u>¥ 11,068,520,003</u>

\* A zero balance may reflect actual amounts rounding to less than 0.05%.

(a) Due to Bank of Japan deposit rate cuts, interest rates for Japanese Yen denominated short-term instruments may be less than zero percent.

(2021年9月30日現在)

## AUDクラスにおける為替予約取引

買い	取引相手	契約額	決済日	売り	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
AUD	Credit Suisse First Boston	2,864,449	10/28/2021	JPY	227,994,432	¥ 2,860,615	¥ -	¥ 2,860,615

## AUD-denominated AUD-hedgedクラスにおける為替予約取引

買い	取引相手	契約額	決済日	売り	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
AUD	Credit Suisse First Boston	16,590,292	10/28/2021	JPY	1,320,496,046	¥ 16,568,081	¥ -	¥ 16,568,081
AUD	Credit Suisse First Boston	230,923	10/28/2021	JPY	18,630,315	-	(19,536)	(19,536)
JPY	Credit Suisse First Boston	19,376,660	10/28/2021	AUD	240,128	23,960	-	23,960
					¥	¥ 16,592,041	¥ (19,536)	¥ 16,572,505

## BRLクラスにおける為替予約取引

買い	取引相手	契約額	決済日	売り	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
BRL	Credit Suisse First Boston	17,421,225	10/28/2021	JPY	360,292,882	¥ -	¥ (4,989,711)	¥ (4,989,711)
JPY	Credit Suisse First Boston	11,756,572	10/28/2021	BRL	576,998	-	(11,204)	(11,204)
					¥	¥ -	¥ (5,000,915)	¥ (5,000,915)

## CNYクラスにおける為替予約取引

買い	取引相手	契約額	決済日	売り	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
CNY	Credit Suisse First Boston	3,381,922	10/28/2021	JPY	57,029,160	¥ 1,249,697	¥ -	¥ 1,249,697

## EURクラスにおける為替予約取引

買い	取引相手	契約額	決済日	売り	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
EUR	Credit Suisse First Boston	205,276	10/28/2021	JPY	26,425,871	¥ 126,389	¥ -	¥ 126,389

## IDRクラスにおける為替予約取引

買い	取引相手	契約額	決済日	売り	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
IDR	Credit Suisse First Boston	9,001,013,801	10/28/2021	JPY	68,916,186	¥ 1,070,551	¥ -	¥ 1,070,551
IDR	Credit Suisse First Boston	28,212,626	10/28/2021	JPY	219,395	-	(30)	(30)
					¥	¥ 1,070,551	¥ (30)	¥ 1,070,521

## MXNクラスにおける為替予約取引

買い	取引相手	契約額	決済日	売り	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
MXN	Credit Suisse First Boston	46,347,049	10/28/2021	JPY	252,403,491	¥ -	¥ (1,695,953)	¥ (1,695,953)

## RUBクラスにおける為替予約取引

買い	取引相手	契約額	決済日	売り	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
JPY	Credit Suisse First Boston	31,649,366	10/28/2021	RUB	20,814,789	¥ -	¥ (112,354)	¥ (112,354)
RUB	Credit Suisse First Boston	1,350,304,040	10/28/2021	JPY	2,022,410,961	38,046,084	-	38,046,084
					¥	¥ 38,046,084	¥ (112,354)	¥ 37,933,730

## TRYクラスにおける為替予約取引

買い	取引相手	契約額	決済日	売り	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
JPY	Credit Suisse First Boston	11,082,964	10/28/2021	TRY	907,278	¥ -	¥ (163,964)	¥ (163,964)
TRY	Credit Suisse First Boston	19,170,063	10/28/2021	JPY	239,495,950	-	(1,857,413)	(1,857,413)
					¥	¥ -	¥ (2,021,377)	¥ (2,021,377)



(2021年9月30日現在)

## USDクラスにおける為替予約取引

買い	取引相手	契約額	決済日	売り	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
USD	Credit Suisse First Boston	31,452,319	10/28/2021	JPY	3,446,929,138	¥ 61,807,878	¥ -	¥ 61,807,878

## USD-denominated USD-hedgedクラスにおける為替予約取引

買い	取引相手	契約額	決済日	売り	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
JPY	Credit Suisse First Boston	5,976,003	10/28/2021	USD	53,892	¥ -	¥ (36,039)	¥ (36,039)
JPY	Credit Suisse First Boston	6,066,346	10/28/2021	USD	54,491	-	(12,482)	(12,482)
USD	Credit Suisse First Boston	24,867,675	10/28/2021	JPY	2,725,303,493	48,868,201	-	48,868,201
USD	Credit Suisse First Boston	12,188	10/28/2021	JPY	1,350,089	9,599	-	9,599
USD	Credit Suisse First Boston	18,974	10/28/2021	JPY	2,124,496	-	(7,818)	(7,818)
					¥	48,877,800	¥ (56,339)	¥ 48,821,461

## ZARクラスにおける為替予約取引

買い	取引相手	契約額	決済日	売り	契約額	未実現評価益	未実現評価損	未実現 評価損益 (純額)
JPY	Credit Suisse First Boston	121,140	10/28/2021	ZAR	16,540	¥ -	¥ (1,092)	¥ (1,092)
ZAR	Credit Suisse First Boston	5,469,866	10/28/2021	JPY	40,539,663	-	(117,357)	(117,357)
ZAR	Credit Suisse First Boston	35,726	10/28/2021	JPY	263,191	826	-	826
ZAR	Credit Suisse First Boston	13,920	10/28/2021	JPY	102,533	338	-	338
					¥	1,164	¥ (118,449)	¥ (117,285)

(2021年9月30日現在)

## デリバティブ商品の額

The following table is a summary of the Fund's derivative positions inclusive of potential netting arrangements. For additional information on derivative instruments, please refer to the Derivative Instruments section in Note 2 and the Risk Factors section in Note 4 of the accompanying Notes to Financial Statements.

取引相手	デリバティブ 資産の額	デリバティブ 負債の額	受取担保金*	差入担保金*	純額**
店頭デリバティブ 為替予約取引					
Credit Suisse First Boston	¥ 170,632,219	¥ (9,024,953)	– ¥	– ¥	161,607,266
マスターネットティング 契約の対象となる デリバティブ合計	¥ 170,632,219	¥ (9,024,953)	– ¥	– ¥	161,607,266
資産および負債における 店頭デリバティブ合計	¥ 170,632,219	¥ (9,024,953)			

\*Actual collateral received or pledged, if any, may be more than disclosed in the table above.

\*\*Net represents the receivable/(payable) that would be due from/(to) the counterparty in an event of default. Netting is allowed across transactions traded under the same legal agreement with the same legal entity.

### 通貨略称

AUD	-	Australian Dollar
BRL	-	Brazilian Real
CNY	-	Chinese Yuan
EUR	-	Euro
IDR	-	Indonesian Rupiah
JPY	-	Japanese Yen
MXN	-	Mexican Peso
RUB	-	Russian Ruble
TRY	-	Turkish Lira
USD	-	United States Dollar
ZAR	-	South African Rand

## マネー・プール マザーファンド

### 《第26期》決算日2022年7月14日

[計算期間：2022年1月15日～2022年7月14日]

「マネー・プール マザーファンド」は、7月14日に第26期の決算を行いました。  
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第26期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の公社債に投資し、安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	わが国の公社債
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

### ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		債組入比率	券率	債先物比率	券率	純資産額
	円	騰落率					
22期(2020年7月14日)	10,041	0.0	—	%	—	%	百万円 117
23期(2021年1月14日)	10,041	0.0	—	—	—	—	230
24期(2021年7月14日)	10,040	△0.0	—	—	—	—	141
25期(2022年1月14日)	10,040	0.0	—	—	—	—	52
26期(2022年7月14日)	10,039	△0.0	—	—	—	—	48

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

### ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		債組入比率	券率	債先物比率	券率
	円	騰落率				
(期首) 2022年1月14日	10,040	—	—	%	—	%
1月末	10,040	0.0	—	—	—	—
2月末	10,039	△0.0	—	—	—	—
3月末	10,039	△0.0	—	—	—	—
4月末	10,039	△0.0	—	—	—	—
5月末	10,039	△0.0	—	—	—	—
6月末	10,039	△0.0	—	—	—	—
(期末) 2022年7月14日	10,039	△0.0	—	—	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

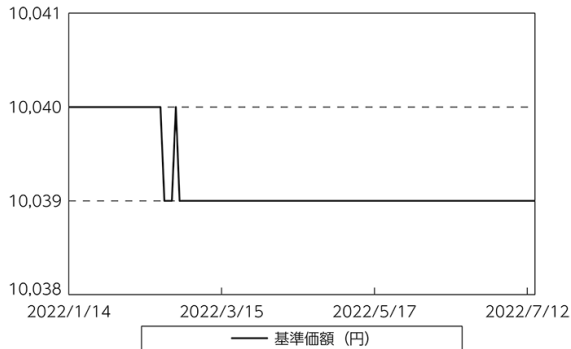
## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

## ◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ0.01%の下落となりました。

基準価額等の推移



## ●基準価額の主な変動要因

(下落要因)

運用資金に対するマイナス金利適用などが基準価額の下落要因となりました。

## ●投資環境について

## ◎国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

当期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.007%となりました。

## ●当該投資信託のポートフォリオについて

コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

## ○今後の運用方針

今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

## ○1万口当たりの費用明細

(2022年1月15日～2022年7月14日)

該当事項はございません。

## ○売買及び取引の状況

(2022年1月15日～2022年7月14日)

該当事項はございません。

## ○利害関係人との取引状況等

(2022年1月15日～2022年7月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。
---

## ○組入資産の明細

(2022年7月14日現在)

2022年7月14日現在、有価証券等の組入れはございません。

## ○投資信託財産の構成

(2022年7月14日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 48,494	% 100.0
投資信託財産総額	48,494	100.0

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年7月14日現在)

項目	当期末 円
(A) 資産	48,494,750
コール・ローン等	48,494,750
(B) 負債	21
未払解約金	14
未払利息	7
(C) 純資産総額(A-B)	48,494,729
元本	48,306,871
次期繰越損益金	187,858
(D) 受益権総口数	48,306,871口
1万円当たり基準価額(C/D)	10,039円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 52,766,508円  
 期中追加設定元本額 9,853,751円  
 期中一部解約元本額 14,313,388円  
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0039円です。

## ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

マナー・プール・ファンドVI	33,212,210円
世界投資適格債オープン(為替ヘッジあり)(毎月決算型)	5,154,901円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) マナー・プール・ファンドX(年2回決算型)	2,251,683円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) マナー・プール・ファンドIX(1年決算型)	1,392,666円
トレンド・アロケーション・オープン	997,308円
米国エネルギーMLPオープン(毎月決算型) 為替ヘッジあり	996,215円
米国エネルギーMLPオープン(毎月決算型) 為替ヘッジなし	996,215円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	769,078円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(毎月決算型)	220,146円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	125,062円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	119,857円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) インド・ルピーコース(毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) 為替ヘッジなしコース(毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	99,602円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 円コース(1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) メキシコ・ペソコース(毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) メキシコ・ペソコース(1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 米ドルコース(1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	99,592円
国際オルタナティブ戦略 QTX-ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン(円ヘッジなし) 成長型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 QTX-ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン(円ヘッジ) 分配型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 QTX-ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン(円ヘッジ) 成長型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 QTX-ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン(円ヘッジなし) 分配型	99,561円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) トルコ・リラコース(毎月決算型)	19,961円

## ○損益の状況 (2022年1月15日~2022年7月14日)

項目	当期 円
(A) 配当等収益	△ 3,975
受取利息	38
支払利息	△ 4,013
(B) 当期損益金(A)	△ 3,975
(C) 前期繰越損益金	209,346
(D) 追加信託差損益金	38,399
(E) 解約差損益金	△ 55,912
(F) 計(B+C+D+E)	187,858
次期繰越損益金(F)	187,858

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

国際・キャピタル	日本株式オープン (通貨選択型)	インドネシア・ルピアコース (1年決算型)	9,986円
国際・キャピタル	日本株式オープン (通貨選択型)	ロシア・ルーブルコース (1年決算型)	9,986円
国際・キャピタル	日本株式オープン (通貨選択型)	ロシア・ルーブルコース (毎月決算型)	9,986円
国際・キャピタル	日本株式オープン (通貨選択型)	中国元コース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル	日本株式オープン (通貨選択型)	トルコ・リラコース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル	日本株式オープン (通貨選択型)	トルコ・リラコース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル	日本株式オープン (通貨選択型)	南アフリカ・ランドコース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル	日本株式オープン (通貨選択型)	中国元コース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル	日本株式オープン (通貨選択型)	南アフリカ・ランドコース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル	日本株式オープン (通貨選択型)	ユーロコース (1年決算型)	9,959円
国際・キャピタル	日本株式オープン (通貨選択型)	ユーロコース (毎月決算型)	9,959円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジなし)	毎月決算型		9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジあり)	毎月決算型		9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジなし)	年2回決算型		9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジあり)	年2回決算型		9,952円
欧州アクティブ株式オープン (為替ヘッジなし)			4,979円
欧州アクティブ株式オープン (為替ヘッジあり)			4,979円
合計			48,306,871円